

令和4年度 寝屋川市立木田小学校

NAKAKIDA☆きらら学園教育目標

「Leave No One Behind ～誰一人取り残さない～」という、『NAKAKIDA☆きらら学園』の小中一貫教育目標に向けて、自ら学び、共に歩み、未来を拓く木田小学校の子どもの育成に取り組む。

『NAKAKIDA☆きらら学園』のめざす子ども像は以下の通りである。

めざす子ども像

- ★ 世界へ羽ばたく夢を持てる子ども
- ★ 笑顔と自己有用感にあふれた子ども
- ★ 基礎を固め、孝・学・体が備わった子ども

教育活動

★上記のめざす子ども像の具現化に向けて、「地域・家庭・学校の協力」の強い連携のもとに以下の教育活動の充実に努める。

- 基礎学力の充実（漢字検定・がんばりタイム）
- 主体的、対話的で深い学びの実現（授業改善）
- 「特別の教科道徳」の充実
- ディベート教育を通してコミュニケーション力の育成
- 情報活用力の向上（ICT活用・プログラミング）
- 支援教育の充実（インクルーシブ教育、ユニバーサルデザインの教育）
- 人権教育の充実（個性の尊重）
- 基礎体力、運動能力の向上
- 食育・健康教育の推進
- 学ぶ場としての環境整備

★すべては子どものために」という意識のもと、「21世紀を担う人間性豊かで、社会の変化に主体的に対応できる子どもの育成」をめざし、一人一人の教職員が常に下記のことを留意して自己評価しながら、子どもたち育成することを心がける。

- あいさつができる子を育てる
- 話を聴ける子を育てる
- きまりを守る子を育てる
- 感謝する心を育てる
- 仕事や役割に責任を持ち粘り強く取り組む子を育てる
- 仲間と学び合い、考えを広げたり深めたりする子を育てる
- 見通しを持って自ら学習する子を育てる
- 考えを伝え合う集団づくりに取り組む
- 楽しく深まりのある授業を行う
- 意欲的に運動する子を育てる
- 生活リズムを守り健康な生活をおくる子を育てる
- 学校・地域の行事に興味を持ち参加する子を育てる